

令和3年7月14日

新型コロナワクチンに関する周知文

光進HDグループ 各位

光進ホールディングス株式会社
代表取締役社長 細川 忠 広
経営管理室室長 玉井 和 美

新型コロナワクチン接種に関する当社の方針は以下のとおりですので、社内で十分に周知していただきますようお願い致します。

記

1. 新型コロナワクチン接種について

光進ホールディングス株式会社では、当グループ会社の役員及び従業員に対する新型コロナワクチン接種を推奨し、ワクチンを安心してスムーズに接種できるよう、ワクチンを接種する方に対しては「ワクチン休暇」等の導入を検討しています。

皆さんが新型コロナワクチンの接種を受けやすくなる様、当社としましても様々な観点からさらに検討してまいります。

2. 新型コロナワクチン接種を希望しない方に対する配慮について

当社は、新型コロナワクチン接種を全面的に推奨していく方針ですが、ワクチンの接種を望まない方々の権利・自由についても配慮します。

ワクチン接種はあくまでも個人の自由な意思に基づいて判断されるべきものであり、会社や他人から強制されるべきものではないことは十分に認識しておかなければなりません。

また、ワクチン接種について、直接的に強制しなくとも、ワクチンを打たざるを得ない環境を作出し、間接的にワクチン接種を強制するようなことがないように注意しなければなりません。

更に社内において、ワクチン推奨派と反ワクチン派とが分裂し意見が対立することを避ける必要もあります。

3. 新型コロナワクチン接種に関する社内ルールについて

当グループでは、「新型コロナワクチンに関する社内における会話を一切禁止する」というルールを設けます。就業時間はもちろんのこと、就業時間外であっても、会社敷地内において、新型コロナワクチンに関する会話は一切してはいけません。

社内において禁止する新型コロナワクチンに関する会話としては、具体的に・・・

- (1) ワクチンを打つか否かを聞くこと
- (2) ワクチンを打ったか否かを聞くこと
- (3) ワクチン接種について個人の意見・考えを問うこと

4. 今後の課題について

新型コロナワクチンを接種した方が会社において副反応が出た場合の取り扱い及び対応方針について、厚生労働省の指針等を参考に取りまとめてまいります。

以上